

○ レコードの内容及び記録要領 【住宅取得資金に係る借入金等の年末残高調書：390】

項番	項目名		入力文字基準		必須種別	記録要領			
1	法定資料の種類		半角	3文字		「390」を記録してください。			
2	年分		半角	2文字	必須	調書の提出年分（年末残高調書の証明年分）を記録してください。 （例）「令和5年分」⇒「05」			
3	提出年月日	元号	半角	1文字		調書の提出年月日を記録してください。 この場合、元号については、令和は「5」を記録し、また、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2桁を使用することに留意してください。 （例）「令和5年9月30日」⇒「5,05,09,30」			
4		年	半角	2文字					
5		月	半角	2文字					
6		日	半角	2文字					
7	訂正削除区分		半角	1文字	必須	提出区分を記録してください。 ・新規：「1」 ・訂正：「2」 ・削除：「3」			
8	住宅取得資金の借入れ等をしている者	住所（居所）	全角	60文字以内	必須	債務者の住所（居所）を記録してください。			
9		氏名	全角	30文字以内	必須	債務者の氏名を記録してください。			
10		生年月日	元号	半角	1文字	必須	債務者の生年月日を記録してください。 この場合、元号については、明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」を記録し、また、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2桁を使用することに留意してください。 （例）「令和5年9月30日」⇒「5,05,09,30」		
11			年	半角	2文字	必須			
12			月	半角	2文字	必須			
13	日		半角	2文字	必須				
14	個人番号（マイナンバー）		半角	12文字		債務者の個人番号（12桁の数字）を記録してください。 （注）「年末残高調書に個人番号を記載することが困難である旨」の届出を提出していない場合は記録してください。			
15	e-Tax 利用者識別番号		半角	16文字		債務者のe-Taxの利用者識別番号を記録してください。 （注）債務者が個人番号を有していない場合、又は年末残高調書に係る経過措置に関する届出書のうち「年末残高調書に個人番号を記載することが困難である旨」の届出がある場合は記録してください。			
16	明細	住宅借入金等の内訳		半角	1文字	必須	住宅借入金等の内訳を記録してください。 ・住宅のみ：「1」 ・土地等のみ：「2」 ・住宅及び土地等：「3」		
17		住宅借入金等の金額	年末残高		半角	13文字以内	必須	住宅借入金等の年末残高を記録してください。 （例）「1234567890123」	
18			当初借入金額	当初借入	元号	半角	1文字	必須	住宅借入金等の借入開始年月日を記録してください。 この場合、元号については、令和は「5」を記録し、また、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2桁を使用することに留意してください。 （例）「令和5年9月30日」⇒「5,05,09,30」
19					年	半角	2文字	必須	
20					月	半角	2文字	必須	
21					日	半角	2文字	必須	
22		当初金額		半角	13文字以内	必須	住宅借入金等の当初借入金額を記録してください。 （例）「1234567890123」		
23		償還期間又は賦払期間	償還期間又は賦払期間（自）	元号	半角	1文字	必須	償還期間又は賦払期間の開始年月を記録してください。 この場合、元号については、令和は「5」を記録し、また、「年」及び「月」は、それぞれ別項目で2桁を使用することに留意してください。 （例）「令和5年9月」⇒「5,05,09」	
24				年	半角	2文字	必須		
25				月	半角	2文字	必須		
26			償還期間又は賦払期間（至）	元号	半角	1文字	必須	償還期間又は賦払期間の終了年月を記録してください。 この場合、元号については、令和は「5」を記録し、また、「年」及び「月」は、それぞれ別項目で2桁を使用することに留意してください。 （例）「令和5年9月」⇒「5,05,09」	
27				年	半角	2文字	必須		
28				月	半角	2文字	必須		
29	償還期間又は賦払期間（年）		半角	2文字	必須	償還期間又は賦払期間を記録してください。 （例）3年10月間 → 「03,10」			
30	償還期間又は賦払期間（月）		半角	2文字	必須				
31	(摘要)	連帯債務者		半角	1文字		以下のとおり記録してください。 ・連帯債務者有り：「1」 ・連帯債務者無し：「2」		
32		連帯債務者名1		全角	30文字以内		連帯債務者の氏名を記録してください。		
33		連帯債務者名2		全角	30文字以内				
34		連帯債務者名3		全角	30文字以内				

項番	項目名	入力文字基準	必須種別	記録要領	
35	連帯債務者名	連帯債務者名 4	全角 30 文字以内		
36		連帯債務者名 5	全角 30 文字以内		
37		据置期間	半角 1 文字		以下のとおり記録してください。 ・据置期間有り：「1」 ・据置期間無し：「2」
38		据置期間（年）	半角 2 文字		据置期間を記録してください。 （例）3 年 10 月間 → 「03,10」
39		据置期間（月）	半角 2 文字		
40		前払賃料融資額	半角 1 文字		以下のとおり記録してください。 ・前払賃料融資額有り：「1」 ・前払賃料融資額無し：「2」
41		融資額	半角 13 文字以内		前払賃料融資額を記録してください。 （例）「1234567890123」
42	借換	半角 1 文字	以下のとおり記録してください。 ・借換有り：「1」 ・借換無し：「2」		
43	その他	全角 100 文字以内	その他、参考事項を記録してください。		
44	残高基準日	元号	半角 1 文字	基準年月日を記録してください。 この場合、元号については、令和は「5」を記録し、また、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で 2 桁を使用することに留意してください。 （例）「令和 5 年 9 月 30 日」 ⇒ 「5,05,09,30」	
45		年	半角 2 文字		
46		月	半角 2 文字		
47		日	半角 2 文字		
48	証明年月日	元号	半角 1 文字	証明年月日を記録してください。 この場合、元号については、令和は「5」を記録し、また、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で 2 桁を使用することに留意してください。 （例）「令和 5 年 9 月 30 日」 ⇒ 「5,05,09,30」	
49		年	半角 2 文字		
50		月	半角 2 文字		
51		日	半角 2 文字		
52	提出者	住所（居所）又は所在地	全角 60 文字以内	住宅借入金等に係る債権者等の住所（居所）又は所在地を記録してください。	
53		氏名又は名称	全角 30 文字以内	住宅借入金等に係る債権者等の氏名又は名称を記録してください。	
54		電話番号	半角 15 文字以内	債権者等の電話番号を記録してください。（例）「03-3581-4161」、「03(3581)4161」	
55		個人番号又は法人番号	半角 13 文字以内	債権者等の個人番号（12 桁の数字）又は法人番号（13 桁の数字）を記録してください。なお、個人番号の場合は、前にゼロを付加して「0123456789012」のように記録してください。 （例）「123456789012」 ⇒ 「0123456789012」 （注）平成 27 年分以前の調書を作成する場合には、記録をしないでください。	